AT-BTR5

取扱説明書

Bluetooth® 搭載ハンズフリー機能付オーディオレシーバー

audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。なお、下記の内容は当社の車載用製品全般について記載していますので、お買い上げいただいた製品には当てはまらない内容もありますが、ご了承ください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠ 警告

- **DC12V／DC24V車専用**
  車載用以外では使用しないでください。故障や火災の原因になります。
- **運転操作の妨げにならない場所に取り付ける**
  交通事故の原因となります。
- **分解や改造はしない／ケーブル類は途中で切断しない**
  感電、事故や火災の原因になります。
- **エアバッグの動作の妨げにならない場所に取り付ける**
  エアバッグが正常に動作しないなどの事故の原因になります。
- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常が起きたらすぐに電源を切り、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに相談ください。そのまま使用すると、事故や火災などの原因になります。
- **幼児の手の届く所に置かない**
  事故の原因になります。
- **布などで覆わない**
  火災や事故の原因になります。
- **走行中は本製品および本製品と接続している周辺機器を操作しない**
  必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。交通事故の原因になります。
- **本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **アクセサリーソケットに埃や異物などが入ったまま使用しない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **必ずエンジンをかけてから本製品をアクセサリーソケットに差し込む**
  故障や火災の原因になります。
- **特殊業務用車両などの場合、装置を稼働させながら使用しない**
  故障や火災の原因になります。

⚠ 注意

- **ネジやシートレールなどにケーブル類を挟むなど、可動部の妨げになる取り付けや配線は行わない**
  断線やショートにより火災など事故の原因となります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **ケーブル類が金属と接触する場合は保護テープを巻く**
  保護テープを巻かずに使用すると、火災や感電の原因になります。
- **エアバッグの注意事項を車両メーカーに確認する**
  注意事項を確認せずに作業を行うとエアバッグが誤動作する原因になることがあります。
- **以下の場所には取り付けない**
  ■エンジンやマフラーの配管付近 ■直射日光の当たる場所 ■ヒーターの熱風が直接当たる場所 ■雨や水のかかる場所 ■振動の多い場所 ■固定できない不安定な場所 ■通風孔や放熱板をふさぐ場所 ■熱のこもる場所

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずアクセサリーソケットから外してください。車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
- 本製品のプラグをアクセサリーソケットに挿入した状態で回転させないでください。
- 本製品のプラグをアクセサリーソケットに挿入した状態でオーディオケーブル（別売）を抜き差ししないでください。
- 温度や湿度の高い場所（ダッシュボードやフロアカーペット上など）や直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所などには置かないでください。
- 本製品は長時間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や故障の原因になります。
- USB接続の際は、本製品と機器を直接接続してください。USBハブ、およびUSB延長ケーブルは使用しないでください。
- USBケーブル（スマートフォンやタブレットに付属、または別売）は、本製品のUSBポート、および接続機器のUSBポートの奥までまっすぐ差し込んでください。斜めに差し込むと故障の原因になります。
- 本製品のUSB接続時に、万一充電する機器のデータなどが消失しても、当社では責任を負えません。
- 本製品の電源供給機能はスマートフォンまたはタブレット専用です。それ以外の機器（携帯電話など）は接続しないでください。
- USBポートに規定アンペア以上の機器を接続しないでください。
- 本製品は電波を使用している特性上、ある特定の条件下では他の電波を使用する機器と電波干渉を起こす可能性があります。
- 一部車種ではアイドリングストップ機能作動時などに電圧が極端に下がり、本製品が一時的に停止することがあります。そのような場合はアイドリングストップ機能を停止してご使用ください。
- 延長ソケットなどを経由しての取り付けはノイズが生じる場合がありますので、お車のアクセサリーソケットに直接取り付けるようにしてください。
- 接続機器側のイコライザー機能などは音をひずませる可能性がありますので解除した状態でご使用ください。
- 接続機器の音量が普段お使いの状態のままでは小さくて聞き取りにくくなる場合があります。本製品をご使用の際には都度調整していただき、使用後は元に戻してください。
- 本製品の使用によって接続機器の故障、保存データの破損や消失、通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的保証については当社では一切の責任を負いかねます。必ず各種メモリーの控えやバックアップを取ってからご使用ください。
- 使用中は本製品に熱が生じる場合がありますが故障ではありません。お取り扱いには十分ご注意ください。
- 24V車は車種によって実電圧が30V以上の場合があります。そのような車種で本製品を使用しないでください。
- 本製品を長時間アクセサリーソケットに差し込んだままにしていると、アクセサリーソケットの機能が正常に作動しなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 本製品を温度や湿度の高い場所や静電気の発生しやすい場所、埃の多い場所で使用、保管しないようにしてください。
- 充電接続時、起動アプリケーションや機能の使用状況、電池の状態などによって充電時間が長くなる場合があります。また、純正機器と定格出力値が同じ場合でも、厳密な仕様は異なりますので、充電時間に違いが生じる場合があります。
- 本製品はコンテンツ保護規格であるSCMS-T方式に対応しておりますが、接続機器によっては保護音声を再生できない場合があります。

Bluetooth® 製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1　この無線機器は2.4GHz帯を使用します。
変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

- 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

通信距離について

障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品をBluetooth搭載機器の近くで使用してください。

保証書

持込修理

型番	**AT-BTR5**
ご購入年月日	年　月　日
保証期間	ご購入日より **1年**
フリガナ ご氏名	
ご住所　〒	☎　（　）
販売店・住	

「保証規定のご案

転載不可

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市西成瀬2-46-1　www.audio-technica.co.jp

お問い合わせ先（電話／平日9:00～17:30）

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- **お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた）**　0120-773-41
  （携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
  FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
- **サービスセンター（修理・部品）**　0120-887-416
  （携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
  Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
- **ホームページ（サポート）**　https://www.audio-technica.co.jp/support/

修理品のご送付先

〒915-0003　福井県越前市戸谷町87-1　オーディオテクニカサービスセンター宛
0120-887-416（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212[転送電話]）

オーディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。下記は、当社製品の製品保証規定および修理に関してのご案内です（必ずお読みください）。お買い上げの領収書またはレシートなどは大切に保管してください。修理の際に保証開始日の確認のため提示いただきます。

保証規定のご案内

お買い上げ製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意書きに沿ったご使用において、故障や品質不良が発生した場合は、お買い上げ日より1年間を製品保証期間として無料修理（製品により無料代替をさせていただきます。ただし、消耗・摩耗した部品（ヘッドホンのイヤパッドやイヤピース、カートリッジの針先、電池など）、ポーチなどの収納ケース類やその他の付属品、および本製品や接続した機器のソフトウェアおよびデータなどは補償いたしかねます。また、保証期間内でも以下の場合は、製品保証は適用されません。

1. ご購入年月日（保証開始時期）を証明するもの（お買い上げレシートなど）がない場合。
2. お買い上げ後の落下・圧迫・衝撃などによる損傷、変形。
3. 取り扱いの誤りによる故障。
4. 本製品以外の機器が原因となって生じた故障。
5. 当社以外で行われた修理、分解、改造で生じた故障。
6. 設置
7. 天災
8. 一般
9. 車載
10. その

転載不可

■製品保証

製品保証期　　能を維持するために必要

■その他

1. 本製品の保証は、定められた保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
2. 本製品の保証は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
3. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

■修理のご案内

購入店名印の捺印・購入日の記載がある本保証書（または購入日を特定できる領収書など）、下記内容を記載した修理依頼書（または同様内容が記載されたメモ）をご用意の上、当社サービスセンターまで宅配便などでお送りいただくか、購入店までお持込みください。

製品型番 / ご購入日- 購入店名 / 故障内容（できるだけ詳細にお願いいたします）/
ご連絡先情報（住所・氏名・日中ご連絡ができる電話番号、メールアドレスなど）

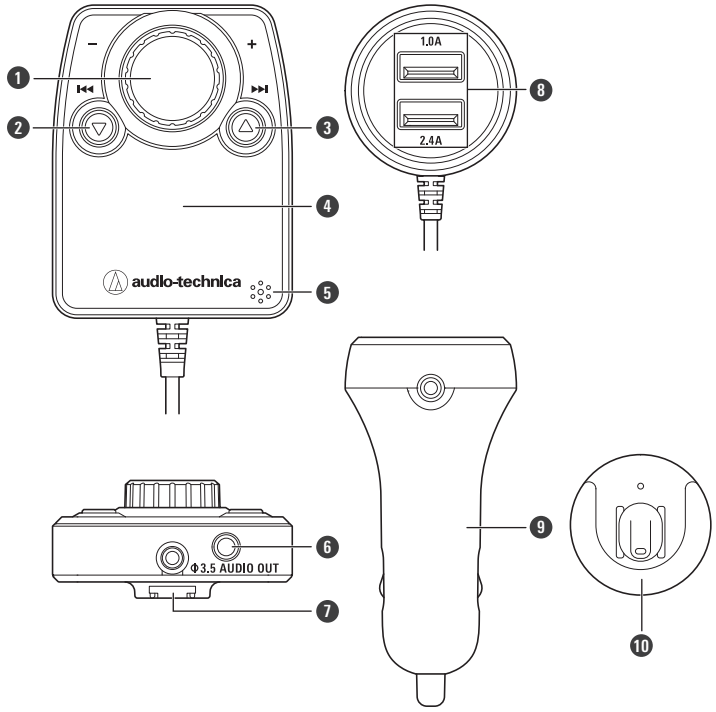
■修理品の送料

保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品をお送りいただく場合は、お客様に送料をご負担いただきます。予めご了承ください。ご送付の際には輸送中の事故がないように製品を梱包してください。

■修理品の保証

修理後、同一箇所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3カ月以内に限り無料で修理いたします。

各部の名称と機能



❶ 操作ダイヤル
音楽再生時や通話時の操作に使用します。

❷ 選曲ボタン（曲頭出し／曲戻し）

❸ 選曲ボタン（曲送り）

❹ ディスプレイ

❺ 通話用マイクロホン

❻ φ3.5mmオーディオ出力端子
オーディオケーブル（別売）を使用して、ヘッドユニットと接続します。

❼ 固定用フック取り付け部

❽ 充電用USBポート×2（2.4A／1.0A）
スマートフォンやタブレットをUSBケーブル（別売）で接続して充電します。

❾ DC12V／DC24V対応プラグ

❿ 固定用フック
本製品のコントローラーを取り付けて固定します。

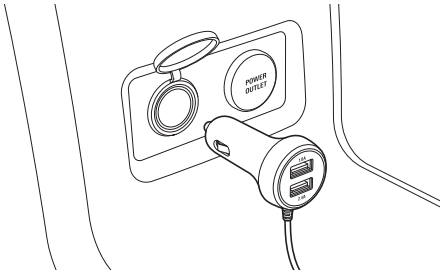
Bluetooth接続のしかた

本製品と音楽を再生するBluetooth機器を接続する場合は、本製品とペアリング（登録）する必要があります。本製品は自動車のエンジンを切ったあとも、前回使用時のBluetooth機器のペアリング情報を保存していますので、一度ペアリングをすれば、再度ペアリングする必要はありません。

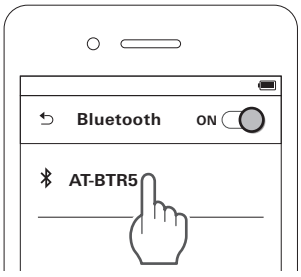
ペアリングのしかた

- Bluetooth機器の取扱説明書も併せてお読みください。
- Bluetooth機器を本製品から1m以内に置いてペアリングを行ってください。

1. 本製品のプラグをアクセサリーソケットへ接続します。
   - 本製品のディスプレイに「bt」と表示され、点滅します。



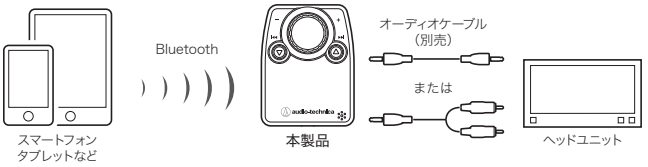
2. 接続するBluetooth機器でペアリング操作を行い、本製品を検索します。本製品を検索するとBluetooth機器に「AT-BTR5」と表示されます。
   - Bluetooth機器の使いかたは、機器の取扱説明書をお読みください。



3. 「AT-BTR5」を選択し、接続するBluetooth機器に登録します。
   - 機器によっては、パスキーを要求される場合があります。その場合は、「0000」を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードと呼ばれる場合があります。
   - ペアリングが完了すると、ディスプレイの「bt」の表示が点滅から点灯に変わります。

使いかた

- あらかじめ本製品をBluetooth機器とペアリングしておいてください。



1. 本製品のφ3.5mmオーディオ出力端子とヘッドユニットの外部入力端子をオーディオケーブル（別売）で接続します。
   - オーディオケーブル（別売）は接続するヘッドユニットの外部入力端子にあったものを使用してください。
2. 本製品をアクセサリーソケットに接続します。
   - 本製品のプラグをアクセサリーソケットに挿入した状態でオーディオケーブル（別売）を抜き差ししないでください。
3. ヘッドユニットを外部入力へ切り替えます。
4. Bluetooth機器の音楽を再生して、自動車のスピーカーから音楽が再生されると、設定完了です。

通話のしかた

Bluetooth機器に電話機能が搭載されている場合、本製品を使用して通話ができます。

1. 音楽再生中に着信があると音楽が一時停止し、着信音が鳴ります。
   - 接続しているBluetooth機器により、着信音が本製品から鳴ったり、自動車のスピーカーの両方から鳴る場合があります。
   - 接続しているBluetooth機器により、着信番号が読み上げられる場合があります。
2. ディスプレイに「IN」と表示されたら操作ダイヤルを短押しし、通話用マイクロホンで応答します。
   - 着信時の通話を開始するとディスプレイに「CAL」と表示されます。発信時の通話では「OUT」と表示されます。
   - 接続しているBluetooth機器によっては、ディスプレイに「IN」、「OUT」と表示されない場合があります。
   - 通話中に本製品での通話から、接続しているBluetooth機器での通話に切り替えるには操作ダイヤルを長押し（約2秒）します。本製品での通話に戻す場合は再度操作ダイヤルを長押し（約2秒）します。
3. 通話を終了するときは、操作ダイヤルを短押しします。
   - 通話が終了すると、音楽再生が再開します。Bluetooth機器によっては音楽再生が再開しない場合があります。その場合は手動で再開してください。

操作ダイヤルの使いかた

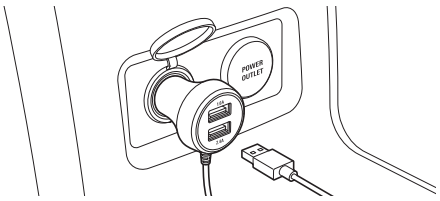
操作		手順
音楽再生時	再生	操作ダイヤルを短押し
	一時停止	
通話時	着信応答	操作ダイヤルを短押し
	通話終了	
	着信拒否	操作ダイヤルを長押し（約2秒）
	通話中の機器切り替え（本製品／接続機器）	
	リダイヤル（発着信履歴から一番新しい電話番号に発信）	操作ダイヤルを素早く2回連続短押し
音量調整	音量大	操作ダイヤルを右に回し続ける
	音量小	操作ダイヤルを左に回し続ける
音声認識機能（Siriなど）起動（通話時以外）		操作ダイヤルを長押し（約2秒）

- Bluetooth接続する機器によっては、正しく機能しない場合や操作が異なる場合があります。その場合は、接続している機器側で操作を行ってください。
- 当社では、お客様がご使用のスマートフォンなどの使いかたについてはサポートしておりません。

USB充電機能について

本製品は、充電用USBポートでスマートフォンやタブレットの充電を行うことができます。
- USBケーブルは付属していません。

1. USBケーブル（別売）を本製品の充電用USBポートに接続します。
   - USBポートは最大1.0Aと最大2.4Aの2種類あります。容量内でご使用ください。



2. USBケーブルを、お使いのスマートフォンやタブレットに接続します。
   - 充電が開始されます。

テクニカルデータ

レシーバー

電源	DC12V／24V
最大出力電流	2.4A・1.0A　合計3.4A
オーディオ出力端子	φ3.5mmオーディオ出力端子
通信方式	Bluetooth 標準規格Ver. 5.0準拠
最大通信距離	見通しの良い状態で10m以内
使用周波数帯域	2.4GHz帯（2.402GHz～2.480GHz）
変調方式	FHSS
対応Bluetooth プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP
対応コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
マルチペアリング数	8台

マイクロホン

型式	エレクトレットコンデンサー型
指向性	全指向性
感度	-36dB（1V/Pa at 1kHz）
周波数帯域	50～4,000Hz

その他

USB充電端子	USB Type-A×2ポート
コード長	1m
外形寸法（突起部除く）	64mm×49mm×23mm（H×W×D）
質量（コード含む）	約68g
使用温度範囲	-20℃～70℃
付属品	固定用フック

改良のため予告なく変更することがあります。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- Siriは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市西成瀬2-46-1

©2023 Audio-Technica Corporation

www.audio-technica.co.jp

382500320-01-02　ver.1 2023.02.01
ver.2 2023.02.15